

ギボシ端子の圧着方法（かしめ方）

誰にでもわかりやすいギボシ端子の圧着方法

かつてギボシ端子や圧着工具は業務用でしたが、最近是一般の方が使用されるケースが増えてきました。

ギボシ端子の圧着（かしめ方）は正しい知識と熟練が必要です。

不完全な圧着は接触不良や断線を引き起こします。

そこでヒーロー電機は、「誰にでもわかりやすい」をコンセプトに本マニュアルを作成しました。

※今回はギボシ端子 オス(品番：B-1)を例にご紹介いたします。



手順 1

製品の準備

ここでは **FRH-07** (絶版) を使用します。

圧着工具 FRH-07 (絶版)



防水用ゴム栓(ワイヤーシール)の圧着

非防水被覆押さえの圧着

- 芯線圧着部
- 0.30mm²
 - 0.50mm² ~ 0.85mm²
 - 1.25mm² ~ 2.00mm²

端子芯線圧着部の大きさに合わせて圧着部の歯型を選んでください。(数字はあくまで目安です)



ワイヤーカッター

電線の被覆剥き

圧着完了確認部

使用電線のサイズに合わせて被覆を剥きますと芯線にキズがつきません。

用途	オープンパレル端子、防水コネクタ用端子、ワイヤーシール、スプライスの圧着
圧着範囲	0.30mm ² ~ 2.00mm ²
重量	0.25kg
全長	235mm